

BM-EA21-2005 -12月度環境活動レポート

環境目標及び環境活動計画	
環境目標	
目標	単年度(2005年度) (A:2004年度の実績×B:各事業活動規模比)×0.9の値を上限に管理・改善を実施する
<二酸化炭素排出量>	使用電力の管理、節電 20.729 t-CO2 [16.991 t-CO2 (A:16.275t-CO2, B:1.16)]×1.22 <電力> 335.00KMJ (A:320.88KMJ, B:1.16) <ガソリン> 55.81KMJ (A:34.453KMJ, B:1.8)
<廃棄物排出量>	分別の徹底、産業廃棄物の管理 カン・ビン:36.49Kg (A:30.95Kg B:1.31) 紙・プラ・厨芥:301.94Kg(A:256.1Kg, B:1.31)
<総排水量>	台所合成洗剤の低減、節水
目標	中期(2006~2008年度) 環境経営システム見直しにより、2004年度管理実績を元に 各項目の事業活動規模比で前年度10%削減を図る

1) 省エネルギー:

- 新事務所の電力量のみが対象となります。
電灯電力は、2004年度同月と同程度でしたが、
動力電力は、2004年度同月より減少したため、合計電力としては、減少した結果となりました。

新事務所での電力単価が旧事務所の倍に近くなるため
12月中旬より、室内電灯30本(40W)の内、7本をダミー管に変更し、
内6本に関しては反射板との組み合わせにて照度を確保する対策を実施しました。

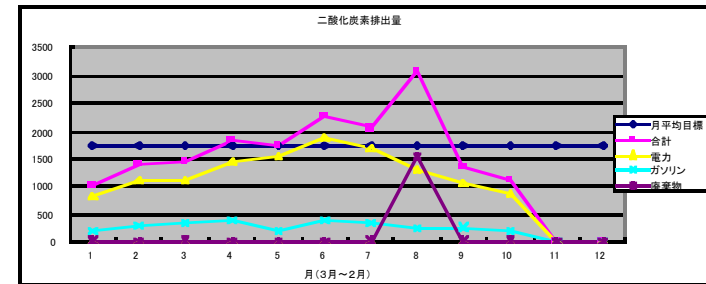
2) 省資源:

- エコ商品の購入金額比率(2005年度12月時点)は、
■事務用品(71%) ■コンピュータ及び備品(21%) ■合計(48%)
蛍光灯ダミー管と反射板は、エコ商品として、その費用を計上しました。

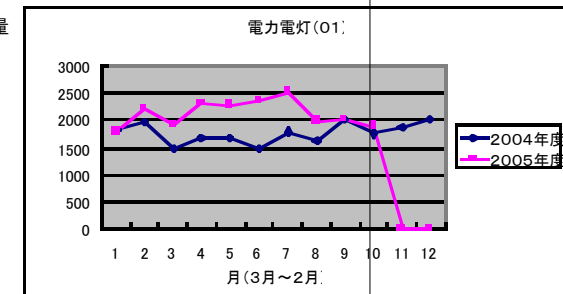
3) 廃棄物の分別、削減

今年度10ヶ月を経過し、
缶、ビン類は、管理上限値の 4割程度、
紙類や不燃ゴミ関係は、同 6割程度、
また、上記のゴミ容量は、同 7割程度の状況です。

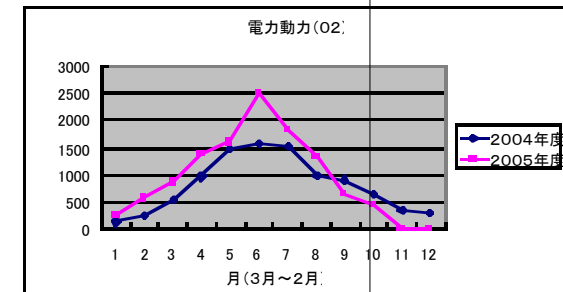
二酸化炭素排出量の管理進捗



電力消費量
電灯(O1)



動力(O2)



合計
電灯(O1)+
動力(O2)+
電灯(11))

